

林災防発第3号  
令和6年4月1日

会員事業場 各位

林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部

支部長 東 泉 清 寿

(公印省略)

栃木労働局版 行動災害防止対策

『ころばNice（ないっす）とちぎ』の実施について（要請）

日頃より、林材業の労働災害防止活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、栃木県内の全産業における休業4日以上の労働災害は、過去10年以上「転倒」による労働災害が最も発生しており、転倒災害の中でも50歳以上の高年齢労働者に占める割合は7割を超える状況で、特に女性が多数を占めている状況にあります。

このようなことから、先般、栃木労働局においては、栃木県理学療法士会の協力を得て、「体力・筋力面」の維持向上を目指し、転倒災害を含めた行動災害の防止につなげることを目的とした『ころばNice（ないっす）とちぎ』を開催することとされました。

林業における作業は、足元が不安定な傾斜地・不整地での作業であることから、転倒によって重篤な災害に結び付き易くなるため、転倒・滑落の防止対策が重要であり、また、木材製造業においては、職場環境の整備や作業手順の見直し等により転倒災害を防止することが重要であります。

当支部としましても、会員事業場の皆様の行動災害防止活動を支援するとともに、転倒災害のない職場づくりに向けて全力で取り組むことといたしますので、事業主の皆様におかれましては、経営トップとしてその先頭に立ち、更に自主的な労働災害防止活動を強化し、下記の取組事項を実施されますようお願い申し上げます。

## 記

### 1 林業における取組事項

- ① 裾締まりのよい長ズボン、スパイク付安全靴の着用の推進
- ② 急傾斜で転倒及び滑落のおそれがある作業地では、墜落制止用器具の使用
- ③ チェーンソーによる伐木作業における退避場所及び退避路の支障となるかん木等の事前除去、枝払い及び玉切り作業における足場の確保と材の上での作業禁止
- ④ 安全な歩き方、安全な作業方法の推進、転倒予防体操の励行

### 2 木材製造業における取組事項

- ① 危険箇所は黄色ペンキ等で表示し、危険の「見える化」の推進
- ② 木材加工用機械作業は十分な明るさ（照度）の確保
- ③ 作業内容に適した防滑靴の着用の推進
- ④ 定期的な職場環境の点検、巡視の実施及び転倒予防体操の励行

□事務局

宇都宮市新里町丁277-1

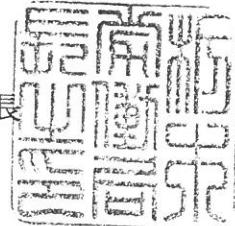
Tel 028-652-2153

担当：大貫、齊藤

栃労発基 0321 第 4 号  
令和 6 年 3 月 25 日

代表者各位

栃木労働局長



栃木労働局版 行動災害防止対策  
『ころば Nice (ないっす) とちぎ』の実施について（協力要請）

労働行政の推進につきましては、日頃から格別な御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、栃木県内における休業 4 日以上の労働災害は、過去 10 年以上「転倒」による労働災害が最も発生しており、転倒災害の中でも 50 歳以上の高年齢労働者に占める割合は 7 割を超える状況で、特に女性が多数を占めている状況にあります。

これまで栃木労働局が取り組んできた転倒災害防止対策としては、「STOP! 転倒災害プロジェクト in 栃木」による、段差の解消などの「ハード面」による改善と、「A ない声かけ運動!」による、あわてない、あせらないなどの「意識面」による改善を促してきたところですが、平坦な床面でバランスを崩しての転倒や上り階段での踏み外しなど、「ソフト面」として「体力・筋力面」の衰えも転倒災害の大きな原因の一つであります。

今後、ますます高年齢労働者の増加が見込まれることから、高年齢労働者層を中心とした転倒災害防止は喫緊の課題であります。

そこで栃木労働局としましては、栃木県理学療法士会の協力の下、高年齢労働者を中心に「体力・筋力面」の維持向上を目指し、転倒災害を含めた行動災害の防止につなげることを目的とした「ころば Nice (ないっす) とちぎ」を展開することとしました。

については、貴団体におかれましても行動災害防止の徹底に向けた取組を強化いただきますとともに、本対策を傘下の会員事業場に対して周知していただき、積極的に労働災害防止活動を実施していただきますよう要請いたします。

【栃木労働局ホームページ内（ころば Nice とちぎ）】

<https://jsite.mhlw.go.jp/tochigi-roudoukyoku/koroba-nice-tochigi.html>



# ころば“Nice”とちぎ

## ないっす 転倒予防体操

無理なく  
できる!!

転倒災害は特に高年齢労働者の  
女性に多いです。

転倒による休職や通院・入院のリスクを回避する為、  
「ころばNiceとちぎ 転倒予防体操」を取り入れてみてください。

毎日続けることで転倒しにくい身体作りをめざしましょう!



### 手首・足首回し

まずは準備運動です。手首や足首を回す動作は日常ほとんどなく、関節が硬くなっていることがあります。また、気温や湿度、あるいは長時間動かさずに同じ姿勢でいたことによるむくみの影響で、感覚や動きが悪くなっている場合もあります。手首・足首をゆっくりと動かすことで血行を促進します。

回数

手首…右に5回、左に5回 足首…右足5回、左足5回



回す足を  
少し後に  
引く



### 平衡感覚運動

次は目や耳などの平衡感覚を感じとる、頭をまっすぐに意識する運動です。体が傾いたり倒れることを感じとる能力は、年齢とともに低下します。股関節を左右に動かし、上半身の傾きをしっかり意識して行いましょう。

回数

右…3回 左…3回

頭は  
真っ直ぐを  
意識!

上半身の  
傾きも  
意識!



### 腰回し

次は股関節周りの動きを良くしてスムーズな動き出しができるよう左右一回ずつ腰を大きく回します。頭や体幹が真っ直ぐになっているか意識しながら行いましょう。

回数

右…3回まわす 左…3回まわす

体幹も  
ねじれず  
まっすぐ

頭を  
まっすぐに  
意識!





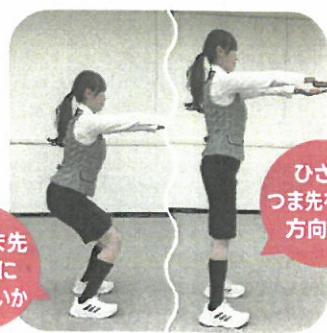
## スロースクワット

次は下半身の筋力強化です。足を肩幅より広めに開いて立ち、椅子に座るようゆっくりと後方へ腰を下ろしていきます。太ももが床に平行になるくらいまで腰を下ろしたら、ゆっくりと立ち上がります。戻る時に膝を伸ばし切らないのがポイントです。

回数 10回(4秒で腰を下ろし、4秒で立ち上がり)

膝がつま先  
よりも前に  
出でないか

ひざと  
つま先と同じ  
方向に!



## 美ポジバランス

次はバランス運動です。片足立ちはバランスの向上に役立ちます。姿勢を正して立ち、腰に手を当てて片足立ちをします。軸足の膝が曲がらないようにし、腹筋とお尻を意識しましょう。難しい方は椅子などに片手をつきながら、できる方は両手を上げるとさらに効果が上がります!

秒数 右…60秒 左…60秒

上半身、  
頭を  
まっすぐ！

手を上げると  
さらに効果  
アップ！



## 深呼吸

最後に深呼吸です。1・2・3・4腕を上げながら息を大きく吸います→5・6・7・8腕を下ろしながら息をゆっくり吐きます→次は1・2・3・4息を吸いながら大きく胸を広げます→最後に5・6・7・8息をゆっくり吐きながら戻します。これを2回続けて終了です。

回数 1234/5678 + 1234/5678 を2回

体を傾げず  
つま先を  
上げる



体操の監修

**南雲 光則 先生**

・栃木県理学療法士会 会長  
・自治医科大学附属病院  
リハビリテーションセンター 室長  
・独立行政法人 労働者健康安全機構  
栃木産業保健総合支援センター  
産業保健相談員

こころば“ないっす”Niceとちぎ

転倒予防体操は  
動画でもご覧いただけます。

右の二次元バーコードよりご視聴ください。

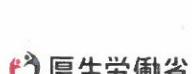
視聴しながら一緒に  
体操を行えます。  
ぜひご覧ください▼



## 転倒防止・腰痛予防等のための訪問支援

転倒や無理な動作が引き起こす腰痛による労働災害の要因として、労働者の高齢化等による身体機能の低下などが挙げられます。健康で安心して働ける職場環境の形成を支援するために、理学療法士の資格を有する「産業保健相談員」が直接事業場に伺い、運動アドバイス等を通じた労働者の健康保持増進に取り組みます。費用は、交通費を含めて全て無料です。

お問い合わせ・お申し込み: 独立行政法人労働者健康安全機構 栃木産業保健総合支援センター  
TEL: 028-643-0685 E-mail: <info@tochigis.johas.go.jp>



栃木労働局